

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

講 師: 新潟大学医歯学総合研究科
硬組織形態学分野
教授 大島 勇人 先生

演 題: 修復象牙質形成・オッセオインテグレーション
獲得過程におけるオステオポンチンの役割

日 時: 平成28年3月3日(木)17:00~20:00

場 所: 7号館(歯学部校舎棟)5F、保存矯正示説室

抄 録:

骨の細胞外マトリックスであるオステオポンチン(OPN)は骨のリモデリングに重要な役割を担うと考えられているが、Opn ノックアウト(KO)マウスで骨に明確な表現型を示さないことから、その役割は十分に明らかになっていない。最近我々は、OPNが修復象牙質形成に必須の因子であり、オッセオインテグレーションのうち、接触性骨形成に重要な役割を果たす事を明らかにした。OPNの機能的役割について議論したい。

連絡先: 川島 伸之 (歯髓生物学分野 内線 5495)